

星空市場

『ください』

兵庫県立西はりま天文台の図書室の充実のため次の雑誌をゆずって下さい。

Ap. J.	1965年以前 (～Vol. 142)
	1985～1989年 (Vol. 288～347)
Ap. J. Suppl.	1989年以前 (～Vol. 71)
A. J.	1989年以前 (～Vol. 98)
M. N.	1989年以前 (～Vol. 241)
PASP	1989年以前 (～Vol. 101)

連絡先 尾久土正己, 石田俊人

西はりま天文台 (0790-82-3886)

『意見』

SKYLIGHT, EUREKAなどで筆者が予備知識を得られる啓蒙書(講談社ブルーバックス, 中公新書, 岩波新書など)をあげてくれると有難い。自分の著書の宣伝にもなります。

【編集部より】

原稿の締切について

「天文月報」の原稿は掲載予定号の月の2か月前の20日が締切です(例えば, 4月号ならば2月20日)。とくに, 人事公募などはこれに間に合うようをお願いいたします。

カット・写真の募集

「天文月報」で使用するカットを会員のみならずから広く募集いたします。

「天文月報」は本年1月号より紙面を一新し現在の構成となりました。これについては、すでにみなさまより多数のご意見ご感想をお寄せいただいております。編集部一同、関心の高さに感激しております。

そうした中で、読者の目を楽ませるためのカットが欠けているというご指摘があり、編集部として対応を考えた結果、「天文月報」のところで天文学に関係のあるカットや天体写真を載せよう、その図柄は会員のみなさんから募集しようということになりました。

惑星や星雲・銀河の写真, 月・惑星・太陽のスケッチ, 惑星表面の想像図や銀河のイメージカット, 天体観測装置(望遠観測装置など)のカットを想定していますが、その他、天文学に関係があるものでしたら、どんなものでも歓迎いたします。カットならばB6程度の大きさの画用紙またはケント紙に墨または黒インク1色で描いて、写真ならば白黒で印画紙に焼いたものを、「天文月報編集部」まで20字以内のタイトルをつけてお寄せください。お寄せいただいた中から適宜選んで、「天文月報」誌上に掲載させていただきます。なお、勝手ながら、作品の返却、掲載の謝礼は考えておりません。ご了承ください。

平成4年1月20日
印刷発行
定価550円(本体534円)

編集委員 佐藤修二(編集長), 一本 潔, 梅村雅之, 奥村幸子, 堂谷忠晴, 半田利弘
 発行人 〒181 東京都三鷹市国立天文台内 社団法人 日本天文学会
 印刷所 〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町565-12 啓文堂 松本印刷
 発行所 〒181 東京都三鷹市国立天文台内 社団法人 日本天文学会
 電話 (0422)31-1359 振替口座 東京 6-13595